

年間学習目標	・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活への関心を高めるとともに日常生活に必要な基礎的な知識と技能を身につけ、家族の一員として生活を工夫しようとする実践的な態度をそだてる。	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	生活時間を見直してみよう ・自分の生活時間を見て、よくしたい点を見つける。 見直そう！毎日の食事 どのような食べ物を食べているのかな ・1週間の食事の内容を調べてみる。 ・毎日の食事で、主食として何を食えることが多いか、話し合う。 ごはんとみそしるをつくろう ・ごはんとみそしるの作り方を調べる。 ・ごはんとみそしるを調理する。 おかずの必要性を考えよう ・食品は、栄養的な特徴からグループ分けできることを知る。 つくろう！さわやか生活 暑い季節を気持ちよく過ごそう ・暑い季節になると、気持ちよく過ごすために衣食住でどんな工夫をしているかを話し合う。 衣服の着方を考えよう ・自分がよく着る衣服を観察し、つくりや形、表示などを調べる。 ・衣服の働きや生活にあった着方について話し合う。 衣服の手入れをしよう ・衣服の汚れの付き方を調べ、洗濯の必要性を考える。 ・洗濯の手順や用具を調べ、手洗いの実習をする。 生活に役立つ物をつくろう ・生活に役立つ物をつくる。	まかせてね！きょうのごはん 食べ物の組み合わせを考えよう ・1食分の食べ物を組み合わせるときは、どのようなことに注意しなければならないかを考える。 家族の喜ぶおかずをつくろう ・家族のための1食分の食事を考える。 ・自分の計画に基づいて実習する。 楽しい食事をくふうしよう ・楽しい食事をするための工夫について話し合う。 くふうしよう！季節に合うくらし 季節に合うくらしを考えよう ・寒い季節を気持ちよく過ごすためにどんな工夫をしているか話し合う。 快適な住み方をくふうしよう ・自分の家について、快適に住むために、どんな工夫をしたらよいかを考える。 伝えよう！ありがとうの気持ち できるようになったことをふり返ろう ・今までの学習を振り返って話し合う。 家族へ地域へふれ合いを広げよう ・家族や身近な人たちとどのように協力したらよいかを考え、話し合う。 わたしの気持ちを伝えよう ・自分を支え見守ってくれた人に、感謝の気持ちを持つ。 ・自分なりに計画を立て、家庭科の学習の成果を生かし、感謝の気持ちを伝える。 これからの生活に向けて ・学習を振り返り、これからの生活に生かそうとする。
後期		

家庭科の評価

・家庭科ではの四つの観点で評価します。			
家庭生活への関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
衣食住や家族の生活について関心をもち、家族の一員として、家族生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。	衣食住や家族の生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりする。	生活的な自立の基礎として必要な衣食住や家族の生活に関する基礎的な技能を身に付けている。	家庭生活を支えているものや大切さを理解し、衣食住や家族の生活に関する基礎的な知識を身に付けている。
・次のような方法で見えていきます。			
計画表	実行表	行動観察	発言 作品 ワークシート ノート テスト等

おうちの方へ

・準備物など何度も必要になりますので、その都度よろしくお願ひします。 ・家庭科の学習は実際の家庭生活で生かされることが大切です。家族の一員として、家庭生活上で学習したことが実践できますようご協力お願ひします。よい点など具体的にほめてやってください。 例：洗濯、ボタン付けなど日常着の手入れ 調理実習後の家庭での調理 金銭的な計画
--